

令和5年度第5回東区協議会 次 第

日時：令和5年9月26日（火）午後1時30分から

会場：東区役所 31・32 会議室

1 開会

2 会長挨拶

3 区長挨拶

4 議事

(1) 協議事項について

浜松市動物の愛護及び管理に関する条例（案）のパブリック・コメントの実施について
【動物愛護教育センター】

(2) 諮問事項について

令和6年度区役所費の予算要求の概要について 【東区・区振興課】

(3) 地域課題について

5 連絡事項

(1) 各課からの連絡

(2) 次回以降の開催予定

10月の開催予定 令和5年10月10日（火）午後1時30分から
会場：東区役所 3階 31・32 会議室

11月の開催予定 令和5年11月 日（ ）午後1時30分から
会場：東区役所 3階 31・32 会議室

6 委員からの発信

7 閉会

8 区協議会委員研修「住民自治に関する連続講座」（第3回）

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和6年度区役所費の予算要求の概要について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	令和6年度浜松市予算の編成に関して、中央区役所費（現東区分）の予算要求を行う。				
対象の区協議会	東区協議会				
内 容	令和6年度中央区役所費（現東区分）の予算要求の概要について諮問するもの。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	10月の東区協議会にて答申事項として協議する。				
担当課	東区・区振興課	担当者	蒲生 菜々子	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

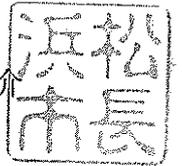
第 8 号様式

浜 市 協 第 94 号

令和 5 年 9 月 26 日

東区協議会 様

浜松市長 中野 祐介



区協議会への諮問について

浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例第 11 条第 3 項の規定に基づき、
下記のとおり諮問します。

記

- 1 諮問内容 別紙第 9 号様式のとおり
- 2 答申期限 別紙第 9 号様式に記載された期限のとおり

令和6年度 中央区役所費（現東区分） 予算要求の概要

東区役所

(単位：千円)

	R6年度当初 要求額A	R5年度当初 予算額B	増減 (A-B)	内 容
中央区役所費（現東区分）	319,590	225,729	93,861	
人件費（附属機関の委員等）	1,970	2,131	△ 161	区協議会委員報酬
人件費（嘱託）	10	10	0	協働センターにおける職員不在時の施設利用許可業務に対応するため、施設の管理運営業務に従事するシルバー人材センターの会員を会計年度任用職員（利用許可業務に従事する時間に限り）として任用し、認可業務を行わせるもの。
区管理運営事業	143,138	60,996	82,142	庁舎、公用車の維持管理経費ほか
協働センター管理運営事業	64,769	61,785	2,984	天竜協働センターほか4館の維持管理経費
区協議会運営事業	316	531	△ 215	区協議会に係る事務経費
地域力向上事業	13,942	10,262	3,680	・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業 ・第2種協働センターを核とした地域課題解決事業
行政連絡文書配布事業	50,444	50,459	△ 15	行政文書の配布に係る経費
自治会振興事業	39,901	29,152	10,749	・自治会集会所整備費助成事業 ・防犯灯設置維持管理費助成事業
俳句の里づくり事業	3,928	3,895	33	十湖賞俳句大会や小中高校俳句講座開催等の経費
中野町煙火大会開催事業(負担金)	1,172	1,172	0	中野町煙火大会の警備及び環境保全に係る負担金
区再編準備事業	0	5,336	△ 5,336	東区役所の区再編準備事業に要する経費

令和6年度地域力向上事業 **提案額と令和5年度当初予算額** 比較一覧

単位：千円

【助成事業】

	R6年度 提案額A	R5年度 当初予算額B	増減 (A-B)
市民協働による住みよい地域づくり助成事業(補助金)	2,000	3,000	△ 1,000

【区民活動・文化振興事業】

	事業名	R6年度 提案額A	R5年度 当初予算額B	増減 (A-B)
1	【臨時】史跡ガイドマップの作成事業	1,261		1,261
2	【継続】『東区・家康公ゆかりの里』推進事業	1,071	995	76
3	【継続】アグレミーナ浜松とのふれあい交流事業	299	286	13
4	【継続】地域住民参加型演劇開催事業	1,000	1,000	0
5	【継続】東区地域福祉講演会 ※	430	430	0
6	【新規】高齢者とその家族の交流 及び暮らしのサポート事業 ※	614		614
終了	【継続】東区大型商業施設との連携事業 おじいちゃんおばあちゃんのための作品展		180	△ 180
終了	【継続】東区大型商業施設との連携事業 高齢者いきいきフェアin東区		549	△ 549
	計	4,675	3,440	1,235

【区課題解決事業】

	事業名	R6年度 提案額A	R5年度 当初予算額B	増減 (A-B)
7	【継続】交通安全声かけ運動	788	788	0
8	【継続】スタントマンの実演による 交通安全自転車教室	940	940	0
9	【継続】公用車を活用した 交通事故ワースト1脱出作戦	178	178	0
10	【継続】高齢者交通安全講習会開催事業	181	175	6
11	【継続】交通安全リーフレット等作成事業	234	235	△ 1
12	【継続】東区防災リーフレット作成事業	3,993	127	3,866
13	【継続】東区健康づくり応援事業 ※	203	199	4
終了	【臨時】東区地域防災講演会事業		430	△ 430
	計	6,517	3,072	3,445

【第2種協働センターを核とした地域課題解決事業】

	R6年度 提案額A	R5年度 当初予算額B	増減 (A-B)
第2種協働センターを核とした地域課題解決事業	750	750	0

合計	13,942	10,262	3,680
----	---------------	--------	-------

※実施方法については健康福祉部と協議中

交通（人身）事故日報

（令和 5 年 8 月 31 日分）

1 本県の人身事故

区 分	当 日			当 月 累 計			当 年 累 計		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
当 年	67	1	73	1,607	11	2,097	12,128	43	15,416
前 年	51		60	1,511	7	1,971	11,903	39	15,123
増 減	16	1	13	96	4	126	225	4	293
率	31.4		21.7	6.4	57.1	6.4	1.9	10.3	1.9

2 死亡事故の状況等

浜中署 8/31 19:18 浜松市中区法枝町 市道
 (2±0) 普乗(女49歳)×歩行者(男74歳死亡)

3 全国の死者 8月 30日現在

NO	府県名	死者数	増 減
1	大 阪	(0) 102	6
2	愛 知	(0) 92	5
3	東 京	(0) 82	2
4	北 海 道	(0) 80	13
5	千 葉	(1) 73	-3
6	神 奈 川	(1) 71	1
7	埼 玉	(0) 68	
8	茨 城	(1) 63	17
9	福 岡	(0) 62	16
10	兵 庫	(1) 60	-23
11	広 島	(0) 51	5
12	三 重	(0) 43	10
13	静 岡	(0) 42	3
全国死者			
1,653人 (65人 4.1%)			
(当日死者数 9人)			
注：死者数欄()内は当日分			

死亡事故発生件数 41件 (前年比+4件)
 30日死者 7人 (前年比-1人)

4 本県の交通事故死者の状態別

区 分	当 日	当 月 累 計			当 年 累 計			
		当 月	増 減 数	増 減 率	当 年	構 成 率	増 減 数	増 減 率
自 動 車		7	4	133.3	19	44.2	4	26.7
内ベルト非着					5	11.6		
自 二 車		1			6	14.0	1	20.0
原 付 車		1	1		2	4.7	2	
自 転 車					3	7.0	-1	-25.0
歩 行 者	1	2	-1	-33.3	13	30.2	-2	-13.3
そ の 他								
合 計	1	11	4	57.1	43	100.0	4	10.3

5 全人身事故の類型別件数

区 分	当 日	当 月 累 計			当 年 累 計					
		当 月	増 減 数	増 減 率	当 年	構 成 率	増 減 数	増 減 率		
人 対 車 両	対(背)面通行中		13	3	30.0	165	1.4	51	44.7	
	横断中	横断歩道	3	35	5	16.7	363	3.0	24	7.1
		その他	1	26	3	13.0	221	1.8	3	1.4
	そ の 他		30	-12	-28.6	304	2.5	39	14.7	
小 計	4	104	-1	-1.0	1,053	8.7	117	12.5		
車 両 相 互	正 面 衝 突		31	5	19.2	199	1.6	-10	-4.8	
	追 突	26	604	28	4.9	4,225	34.8			
	出 会 い 頭	23	455	13	2.9	3,610	29.8	61	1.7	
	追 越 ず れ 違 い 時	1	32	13	68.4	216	1.8	33	18.0	
	右 左 折 時	2	161	29	22.0	1,235	10.2	-3	-0.2	
そ の 他	9	175	3	1.7	1,289	10.6	52	4.2		
小 計	61	1,458	91	6.7	10,774	88.8	133	1.2		
車 両 単 独	2	45	6	15.4	300	2.5	-24	-7.4		
踏 切					1	0.0	-1	-50.0		
合 計	67	1,607	96	6.4	12,128	100.0	225	1.9		

(令和 5年 8月 31日分)

6 警察署別発生状況

区分	当日			当月累計						当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
下田				21	3		-1	30	1	123	7	1		170	14
伊豆	2		2	27	7			47	15	167	-13	1	1	243	-5
三島	2		2	48	9			64	7	378	7	1	-1	477	
伊東	3		4	28	2			47	4	156	-32	1	1	236	-22
熱海				8	-10			10	-17	91	-3	1	1	116	-2
沼津	2		3	90	-8	1		109	-16	719	-92	6	3	884	-123
裾野				24	-4			33	-5	267	17	1	-1	334	15
御殿場	5		5	35	2			51	12	251	20		-1	326	38
富士	4		5	109	-4		-1	139	4	797	74	3	1	989	90
富上宮	2		2	46	11			69	21	400	54	2	1	526	91
清水	2		2	95	6	1		114	-2	726	20	1	-3	898	44
静岡中	7		7	96	-10	3	3	109	-11	785	24	5	4	925	49
静岡南	3		3	75	-7			91	-9	710	-86			857	-124
藤枝	1		1	59	16			67	18	409	36	2	2	502	59
焼津	2		2	59	3	1	1	79	12	515	86	2	2	632	83
島田				47	5			62	7	295	15	1	1	375	14
牧之原	2		3	31	8	1	1	40	11	196	26	2		245	28
菊川	3		3	26				34	-1	202	26		-1	262	21
掛川				59	23			75	30	405	33		-1	527	31
袋井	4		4	48	-10	1	1	54	-15	364	8	1		457	20
磐田	6		7	92	18		-1	119	16	609	-5		-2	806	-12
天竜				6	-4			6	-7	44	-8		-2	59	-2
浜北	3		3	41	-2		-1	60	11	303		1	-1	390	14
浜東	4		4	172	7			224	6	1,158	-64	1	-2	1,488	-92
浜中	5	1	4	125	18	1	1	171	42	1,026	48	2		1,284	38
浜西	3		5	52	6			63	-8	392	17		-1	510	7
細江	2		2	38	-2			50	-23	347	17		-3	455	15
湖西				24	7	1	1	30	8	150	-6	1	1	194	-4
高速隊				26	6	1		50	15	143	-1	7	5	249	8
合計	67	1	73	1,607	96	11	4	2,097	126	12,128	225	43	4	15,416	293

(ブロック別発生状況 ※高速隊は除く)

伊豆	7		8	132	11		-1	198	10	915	-34	5	2	1,242	-15
東部	13		15	304	-3	1	-1	401	16	2,434	73	12	3	3,059	111
静岡	12		12	266	-11	4	3	314	-22	2,221	-42	6	1	2,680	-31
中部	5		6	196	32	2	2	248	48	1,415	163	7	5	1,754	184
西部	13		14	225	31	1		282	30	1,580	62	1	-4	2,052	60
浜松	17	1	18	458	30	2	1	604	29	3,420	4	5	-8	4,380	-24

7 各種事故別

区分	当日			当月累計						当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
幼児				12	-2			12	-5	94	-14			106	-11
園児				25	8			28	11	147				167	3
小学生	3		3	46	-1			53	-1	396	38			452	49
中学生				33	-14			33	-15	253	1			265	11
高校生				59	5			54	-1	632	8			586	-20
高齢者	18	1	10	604	108	6	3	308	26	4,631	364	23		2,544	105
高齢者	10		10	423	101	3	-1	555	123	3,059	289	14	-2	3,806	293
若者	19		22	318	-43	1		403	-87	2,425	-95	5	-3	3,195	-145
初心者	2		2	48	-24			68	-33	393	-11			556	-24
歩行者	4	1	3	107	-2	2	-1	105	-2	1,066	110	13	-2	1,073	111
自転車	7		7	208	29			205	32	1,924	93	3	-1	1,882	90
原付車	3		3	82	-8	2	2	85	-11	587	-55	3	3	618	-54
自二車	1		1	90	17	1		99	22	637	-18	6	1	711	1
無免許				5	2			6	3	28	8	1	1	40	16
飲酒				7	1			12	2	43	5		-2	58	10
交差点	24	1	25	610	18	3	2	758	14	4,949	114	14	4	6,041	40

浜松東署管内の交通事故日報

1 発生状況

(令和 5 年 8 月 31 日分)

区分	当日			当月累計			当年累計		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
当年	4		4	172		224	1,158	1	1,488
増減率	0.0		-1	4.2		2.8	-5.2	-66.7	-5.8

2 路線別

区分	当日			当月累計			当年累計			
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	傷者
国道	1		1	44		54	252	-3		334
主要地方道	2		2	14		21	75	-19		93
一般県道				21		31	135	-6		172
市町村道	1		1	82		100	621	-37	1	801
その他				11		18	75	1		88

3 市区町別

区分	当月累計			当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
中区	15		16	97	1			128	9
東区	106		146	687	-49	1		879	-65
南区	51		62	374	-16		-2	481	-36
管内									
管外									

4 当事者別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
大型車		2	15	-15
中型車		2	16	
準中型車		1	24	-2
普通車	4	162	1,036	-40
二輪車		1	21	-6
自転車		4	43	2
歩行者			1	
その他				-1

注：不明は除く

5 居住地別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
管内		87	680	-12
管内	4	79	437	-8
管外		6	39	-42

注：不明は除く

6 年齢別件数 (第1当)

区分	当日	当月	当年	増減数
15歳以下		1	12	4
16～19歳	1	5	46	-13
20～24歳		29	146	-4
25～29歳		14	108	-10
30～39歳	3	25	167	-19
40～49歳		27	180	-24
50～59歳		25	175	1
60～64歳		10	81	5
65歳以上		36	241	-2
不明			2	-2

7 事故類型別件数

区分	当日	当月	当年	増減数	
人対(背)面通行中			14	5	
人対車両	横断中	横断歩道	1	17	-3
		その他	4	16	1
その他		3	25	9	
小計		8	72	12	
車両相互	正面衝突		5	13	2
	追突	3	79	441	-17
	出会い頭	1	56	397	-29
	追越すれ違い時		2	15	4
	その他		10	98	-5
小計	右左折時		10	102	-20
	その他		10	102	-20
小計	4	162	1,066	-65	
車両単独		2	20	-10	
踏切				-1	
合計	4	172	1,158	-64	

8 各種事故別

区分	当日累計			当月累計			当年累計					
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	増減	死者	増減	傷者	増減
幼児				1		1	13	-3			15	-1
園児				2		2	22	7			25	7
小学生				3		5	42	5			53	9
中学生				5		5	27	4			27	4
高校生				6		6	62	7			61	8
高齢者				50		23	367	9		-2	192	-9
高齢運転				36		49	238				304	-17
歩行者				9		9	73	12		-2	74	12
自転車	1		1	18		18	174	28	1	1	174	31
原付車				2		2	37	-15			39	-15
自二車				6		7	40	-21		-1	49	-18
若者起因	1		1	46		57	280	-28		-1	362	-54
初心者				6		7	41	-3			54	-12
無免許							3				4	1
飲酒							2	-1			2	-1
交差点	1		1	60		70	484	-64	1		604	-91

令和5年度第2回東区協議会 交通安全委員会 活動報告

日 時：令和5年9月5日（火） 9：45～11：00

会 場：東区役所31・32会議室

出席者：川合 喜實子、原 利夫、馬塚 繁光、松本 久和、森田 良信、
山田 俊明、米山 英二（50音順・敬称略）

事務局 小粥 規正、天野 数幸（東区区振興課）

※KYT（危険予測トレーニング）等体験：

野田 志保、小野 哲司、本間 秀太郎、谷高 嗣紀

※交通事故現場（大瀬町）の対応状況について（東・浜北土木整備事務所より）

- ・防草シートの設置により交差点の見通しが良好となる。
- ・集水柵の高さを調整し、転倒防止をはかった。 等

（1）委員長あいさつ

（2）交通事故状況等について

（静岡県交通安全協会浜松東地区支部交通安全指導員小粥係長より）

- ・県内人身事故が前年より増加。
- ・令和5年4月1日から乗車用ヘルメットの着用が努力義務化。大人もヘルメット着用。
- ・交差点の事故が多いので、適正な車間距離を取る。
- ・歩行者は足元等に反射材を付け、運転者は夕方6時頃を目安に、ライトを点灯し、歩行者、運転者それぞれ自らを知らせる。
- ・車の影から歩行者が飛び出すことがあるので、確認して進行する等安全意識を高める。
- ・道路上のダイヤモンド（横断歩道又は自転車横断帯あり）を見かけたら、横断者に気を付けながら、走行する。

（3）KYT等体験

- ・KYT
- ・Quick Catch（クイック キャッチ）
- ・Quick Arm（クイック アーム）



KYT体験の様子



KYT体験の様子

(4) 今後の予定について

■第3回交通安全委員会

- ① 日時：令和5年11月14日（火）午前8時30分～正午頃
- ② 場所：交通教育センターレインボー浜名湖（北区細江町気賀 5200-5）
- ③ 内容：（ア）交通事故ケーススタディ（道路横断中の事故原因の解説）
（イ）夜間視認性確認（反射材の効果体験）
（ウ）反応ブレーキ体験（自動車の反応速度や停止距離の測定）

■第4回交通安全委員会

- ① 日時：令和6年1月16日（火）午前10時～
- ② 場所：東区役所33会議室
- ③ 内容：交通安全に関するDVD視聴（未定）等

■第5回交通安全委員会

- ① 日時：令和6年3月12日（火）午前10時～
- ② 場所：東区役所31会議室
- ③ 内容：1年間のまとめ、令和6年度の活動計画について

令和5年度 第3回浜松市東区地域防災委員会 活動報告

開催日 令和5年8月22日(火) 9時30分～10時30分
開催場所 東区役所 31、32会議室

出席者 委員長：小野敏彦 副委員長：磯部茂明
委員：齋藤考明、齋藤誠、菅沼とも子、間瀬弘明 (敬称略・五十音順)
事務局 知久正幸、長谷川光洋、緒方大輝

1 議事

(1) 今後の活動について

(事務局)

・田んぼダムと流域治水について前回河川課などからお話をいただいた。これらを参考に地域防災委員会として今後何をしていくか決めていきたい。

(委員会からの意見)

- ・近場の田んぼダムなどを実際に見に行くなどがあっても良さそう。
- ・今年のテーマが水害対策なので、リーフレットなどで水害対策の基本的なことを区民へ発信していきたい。
- ・リーフレットに載せる内容としては風水害が起きた時に地域の人間がどう対応すべきか
- ・高齢者世代に伝わりやすいものを
- ・緊急避難所と避難所の違い分かってない人もまだ多い、水害と地震ごっちゃになってる
- ・津波来た時の避難所としてその地域にある企業と協定を交わして、その高層の建物に避難するという話を聞いたことがある。東区において天竜川が決壊した場合、そういうのがあるか
- ・緊急時は災害ボランティアセンターは産展の北にできる。全国から派遣されたボランティアが集まってくる。しかし認知度が低い。
- ・復興格差という言葉がある。災害ボランティアセンターをその市町村がどれだけ知ってるかで集めれるボランティアの数も変わってくる。立ち上げの遅かった市町村はボランティアの人数集めに苦慮した。東日本大震災の時にこの差が顕著に出たらしい。

(これらの意見から)

- ・浜北に田んぼダムがあるので、農地整備課と相談しつつ農家さんに見学のお願いをすすめるなどしても良さそう
- ・リーフレットは地域力向上事業の中で作る。中身については皆さんと相談してきめていきたい。水害の基本的な事柄を取り入れていければと思っている
- ・災害にあまり関心なかったが、最近そういうに興味を持ってきた(意識を向け始めた)災害対策ライト層に分かる内容に。災害について知ってる側の人間が当然これ知ってるよね?という意識にならないように注意
- ・地域連携連絡会を通じて、緊急避難所と避難所の違いといった基本的なことを知らない人が多いことが分かった
- ・リーフレットの紙面にあれもこれもと情報を載せすぎると混乱する。情報を絞りつつ、広く基本的なところから入る。裏一面をハザードマップのするのか浸水域地図にするのか
- ・高層の建物への避難についての企業との協定は市として結んでいるのではなく、自治会単位で結んでいるもの。地元の企業との協定を結んでいくのも是非進めていただきたい

- ・津波被害とともに天竜川決壊は本来東区としてはあまり想定していないものだった。ただ前回の豪雨被害を受けて、天竜川についてはこれから話が進んでいくと思われる
- ・学校も緊急避難所としては基本体育館しか開けない。緊急時は東区18か所の学校とも校舎を開けるよう調整を進めている。学校側も校舎を開けるのは抵抗がある中、天竜川がいよいよとなってからは理解を示してくれる先生も増えてきた
- ・市としては自分らで開催するわけではないので、ボランティアセンターの周知はできていない。社協さんと話し合っってリーフレットの紙面の一角に載せるのも考えていきたい
- ・垂直避難は1階の財産は失うことになるが、命を守るのを優先。防災は最優先で命を守る。
- ・片面は地図、片面は情報のリーフレットになる予定。両面A3

2 その他

3 次回日程について

- ・未定、リーフレットの作成状況次第で決定する

第3回東区協議会(R5.7.26)での質問に対する回答について

1. 6月2日豪雨の際、23時45分に天竜川の高齢者等避難が発令されているが、結果として天竜川近接地域の緊急避難場所への避難者はいなかった。避難情報の発令のタイミングを研究していただきたい。(齋藤誠委員)

危機管理課

本市では、これまでも台風が接近するなどあらかじめ大雨が予測されている場合には、事前に市民の皆様にご注意喚起を行うとともに、明るいうちに緊急避難場所を開設し、早めの避難行動を呼び掛けています。

しかし、突発的又は予測を超える大雨などにより、急激に河川水位が上昇したときなどは、6月2日のように深夜であっても避難情報を発令し、危険が迫っている旨を速やかにお知らせすることとさせていただきます。

市民の皆様には、日頃から、あらかじめ大雨が予測されているときなどには、自らテレビやラジオなどから最新の気象情報を入手いただき、事前に安全な場所にお住いの親戚や知人宅に避難いただくなど、早めの避難行動をお願いしているところです。

市といたしましては、今後も早めの緊急避難場所の開設や避難情報の発令に努めてまいります。市民の皆様には「防災ホットメール」や「浜松市公式LINE」にご登録いただくことにより、市からの避難情報を確実に入手し、迅速な避難行動につなげていただけるよう、今後も周知、啓発に取り組んでまいります。

2. 笠井地区の緊急避難場所である笠井中学校の周辺は道路が冠水しやすく、6月2日の豪雨でも冠水し、とてもたどり着けないような状況であった。地震や大雨のように災害も種類によって避難所としてふさわしい条件が変わってくるため、災害ごとに避難所の場所を変える考えはないか。(松本久和委員)

危機管理課

本市においても地震や風水害など、災害の事象ごとに避難場所の指定を行っています。風水害に備えた緊急避難場所については、河川に隣接している場所や過去に浸水があった場所などを避け、地域の中で比較的風水害のリスクの低い場所に開設することとしています。

笠井地区については、笠井中学校、笠井小学校及び豊西小学校を大規模災害発生時に開設する避難所として指定しておりますが、大雨のときには安間川の浸水域などを考慮し、笠井中学校を緊急避難場所として開設しているところです。

市民の皆様には、日頃から、あらかじめ大雨が予測されているときなどには、自らテレビやラジオなどから最新の気象情報を入手いただき、事前に安全な場所にお住いの親戚や知人宅に避難いただくなど、早めの避難行動について周知しています。また、避難のタイミングは、お住いの地域のハザードや避難者本人の身体状況などにより個々に異なることから、いざというとき自身がとるべき防災行動を事前に時系列で整理しておくマイ・タイムラインの作成をお願いしております。道路冠水が発生しやすいなど、お住いの地域の状況によっては、マイ・タイムラインの中で、避難のタイミングを早めるなどの備えをしていただく必要があります。

市では、今後も早めの緊急避難場所の開設や避難情報の発令に努めるとともに、市民の皆様にも自助としての備えとして早めの避難行動について平時から考えていただけるよう、マイ・タイムラインの作成の推進に取り組んでまいります。

3. 「災害ごとの避難所の場所変更について」の補足

東区・区振興課

天竜川洪水ハザードマップによる浸水した場合の浸水深は笠井地区では2.0mから5.0m未満と想定されています。このため、風水害に備えるための緊急避難場所は、高所避難が可能な施設を開設する必要があります。

浜松市地域防災計画において、笠井地区では笠井中学校、笠井小学校、豊西小学校が緊急避難場所に指定され、このうち高所避難が可能な施設として笠井中学校を開設しています。

6月2日台風2号では、台風接近のため事前に笠井中学校を緊急避難場所として開設をしましたが、天竜川の水位が急激に上昇した午後11時45分に高齢者等避難が発令されたため、校舎を開け市民の皆様を上層階へ誘導しています。

近年、これまでの想定を超えるような豪雨が発生し、雨量の予測が困難な場合がありますが、市民の皆様を安全を確保できるよう緊急避難場所を選定、開設をしておりますのでご理解をお願いします。

なお、突発的な豪雨になった場合に道路排水が追い付かず内水氾濫(道路冠水)する場合があります。市民の皆様には自らテレビ、ラジオから最新の気象情報を入手していただき、事前に安全なお住まいの知人、友人宅への早めの避難をお願いするとともに、自身がとるべき行動を事前に整理をしてください。

大規模地震の場合では、笠井中学校、笠井小学校、豊西小学校のグラウンドが緊急避難場所として指定されていますので、発災後は各グラウンドに集まっていただきます。その後、避難所となる体育館を応急危険度判定士が判定し、建物の安全性に問題のない場合は避難所として開設をします。開設準備では市職員で組織する地区防災班が中心となって、自治会・自主防災隊の皆様のご協力をいただきながら行います。



新型コロナウイルスワクチン令和5年秋開始接種について

新型コロナウイルスワクチン「令和5年秋開始接種」については、令和5年8月9日に開催された厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、9月20日から開始する方針が示されました。使用するオミクロン株（XBB.1.5）1価ワクチンが9月1日に薬事承認され、今後、必要な法令改正が行われる予定です。これを踏まえ、本市における接種の進め方についてお知らせします。

なお、令和5年5月8日から開始している「令和5年春開始接種」については、9月19日をもって終了となります。

記

1 接種開始

令和5年9月20日（水）

※医療機関には9月19日以降、順次ワクチンを配送するため、医療機関ごとに接種開始時期が異なります。医療機関での接種を希望する方は、お手元の接種医療機関一覧または市公式ホームページにて実施医療機関をご確認いただき、直接お問い合わせください。

2 接種対象者

初回接種（1・2回目接種）が完了しているすべての方

3 使用するワクチン

オミクロン株（XBB.1.5）1価ワクチン

4 接種間隔

前回の接種完了日から3カ月以上

5 接種券の発送

接種券の種類	前回接種日	接種券発送予定日
12歳以上の3回目～7回目接種券	6月30日以前	9月6日（水）
	7月1日～7月31日	9月20日（水）
5歳以上11歳以下の3回目～5回目接種券	7月31日以前	9月20日（水）
生後6か月以上4歳以下の4回目接種券	7月31日以前	9月20日（水）

・8月1日以降にオミクロン株対応2価ワクチンを接種した方には、接種可能月の前月に接種券を発送します。

・オミクロン株対応ワクチンを未接種で、既に市から送付された接種券がお手元にある場合はお手元の接種券を使用することができます。（接種券を紛失した方は、9月11日（小児、乳幼児は9月25日）からワクチン専用ダイヤルまたは浜松市公式ホームページからWEBで再発行の申請ができます）



6 接種体制

(1) 個別接種

接種券に同封されている医療機関一覧または浜松市公式ホームページを確認の上、直接医療機関に予約をしてください。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kenkozoshin/list.html>



(2) 集団接種（9月）

市内3会場で実施します。

【接種会場】

会場	所在地	実施日	使用ワクチン	対象者
浜松市 総合産業展示館 第3展示場	東区 流通元町 20-2	9月22・23・24・ 27・29・30日	ファイザー社 オミクロン株1価 (XBB.1.5)	12歳以上の 追加接種の方
はまきた プラザホテル	浜北区 貴布祢 458-1	9月20・21・23・ 24・27・28・30日	ファイザー社 オミクロン株1価 (XBB.1.5)	12歳以上の 追加接種の方
口腔保健医療 センター	中区鴨江 2丁目11-2	9月30日	ファイザー社 オミクロン株1価 (XBB.1.5)	12歳以上の 初回接種の方
			ノババックス	12歳以上の初回接 種、追加接種の方
			ファイザー社小児 用オミクロン株 1価(XBB.1.5)	5～11歳の初回接 種、追加接種の方

【予約方法】

・秋開始接種の予約受付は9月7日9時から開始します。

①ワクチン専用ダイヤル

0120-319-567

※受付時間：午前9時～午後5時

②市の予約システム

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kenkozoshin/korona/mass_vaccination.html



7 その他

・ワクチンについてはすべての希望者が接種できる数が国から供給されます。接種券発送直後は予約が取りにくくなる状況が想定されますが、慌てずにご予約ください。

・初回接種のうち、9月20日までに2回目の接種が完了しない方は接種間隔等が変更になる可能性がありますので、1回目を接種した医療機関またはワクチン専用ダイヤルへご相談ください。



新型コロナウイルスワクチン集団接種について

本市の新型コロナウイルスワクチン接種につきまして、10月の集団接種会場が決定しましたのでお知らせします。

なお、10月4日からはモデルナ社オミクロン株（XBB.1.5）1価ワクチンを使用します。

記

1 集団接種会場（令和5年10月）

会場	所在地	実施日	使用ワクチン	対象者
浜松市 総合産業展示館 第3展示場	東区 流通元町 20-2	6・7・8・13・14・ 15・20・21・22・ 27・28・29日	モデルナ社 オミクロン株1価 (XBB.1.5)	12歳以上の 追加接種の方
はまきた プラザホテル	浜北区 貴布祢 458-1	1日	ファイザー社 オミクロン株1価 (XBB.1.5)	12歳以上の 追加接種の方
		4・5・7・8・18・ 21・22・28・29日	モデルナ社 オミクロン株1価 (XBB.1.5)	12歳以上の 追加接種の方
口腔保健医療 センター	中区鴨江 2丁目11-2	28日	ファイザー社 オミクロン株1価 (XBB.1.5)	12歳以上の 2回目接種の方
			ファイザー社小児 用オミクロン株 1価(XBB.1.5)	5~11歳の 2回目接種、 追加接種の方

2 予約方法

ワクチン専用ダイヤルでの電話予約、又は市の予約システムで予約を受付けいたします。

- ・ワクチン専用ダイヤル

0120-319-567（受付時間：午前9時～午後5時）

- ・市の予約システム

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kenkozoshin/korona/mass_vaccination.html



3 その他

- ・医療機関での接種を希望する場合は、接種券に同封されている医療機関実施一覧または浜松市公式ホームページを確認の上、医療機関に予約をしてください。
- ・11月以降の集団接種については、決まり次第あらためてお知らせします。
- ・ノババックスの接種については、ワクチン専用ダイヤルまたは市公式ホームページでご確認ください。



浜松市東区地域力向上事業「住民参加型演劇」 劇団たんぽぽ公演の開催について ～レッスンを受けた中ノ町小学校児童・保護者が出演します～

東区の事業である地域力向上事業の一環として、下記のとおり、「住民参加型演劇」を天竜協働センター附設体育館にて開催いたします。

本事業は、劇団たんぽぽへ業務委託し、中ノ町小学校児童及び保護者が演劇の出演者として参加することにより、地域コミュニティの強化を実現することを目的としています。

記

事業名：浜松市東区地域力向上事業「住民参加型演劇」

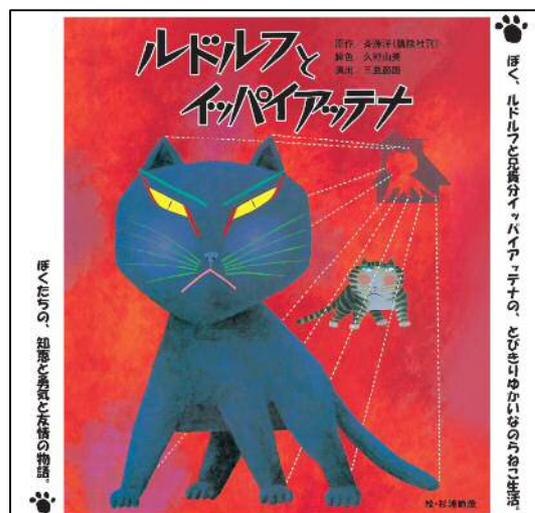
会場：天竜協働センター附設体育館 浜松市東区薬新町99番地

日時：令和5年10月1日（日）
開場:13時00分 開演13時30分（約60分公演）

観覧定員：300人（Youtubeでも同時配信予定）

内容：劇団たんぽぽ公演「ルドルフとイッパイアッテナ」
当物語は猫たちが主人公の物語となり、劇団員の指導を受けた児童や保護者が猫になりきって劇中演技を披露します。

<練習の様子>





報道発表

区協議会の開催日程（9月）について

区協議会が、次のとおり開催されます。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
中区協議会	第5回	9月27日 (水) 14:00～	浜松市 防災学習センター 3階 講座室	<ul style="list-style-type: none"> ・ (諮問)令和6年度区役所費の予算要求の概要について ・ (協議)浜松市動物の愛護及び管理に関する条例(案)のパブリック・コメントの実施について ・ その他 	5人程度 (先着順)	中区役所 区振興課 TEL:457-2210
東区協議会	第5回	9月26日 (火) 13:30～	東区役所 3階 31・32会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ (諮問)令和6年度区役所費の予算要求の概要について ・ (協議)浜松市動物の愛護及び管理に関する条例(案)のパブリック・コメントの実施について ・ その他 	5人程度 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第6回	9月27日 (水) 13:30～	西区役所 3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ (諮問)令和6年度区役所費の予算要求の概要について ・ (協議)浜松市動物の愛護及び管理に関する条例(案)のパブリック・コメントの実施について ・ その他 	5人程度 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第6回	9月27日 (水) 13:30～	南区役所 3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ (諮問)令和6年度区役所費の予算要求の概要について ・ (協議)浜松市動物の愛護及び管理に関する条例(案)のパブリック・コメントの実施について ・ (報告)可美公園水泳場について ・ その他 	5人程度 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第5回	9月27日 (水) 10:00～	北区役所 3階 31・32会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ (諮問)令和6年度区役所費の予算要求の概要について ・ (協議)浜松市動物の愛護及び管理に関する条例(案)のパブリック・コメントの実施について ・ (協議)令和5年度北区地域力向上事業(助成事業)の提案について ・ その他 	5人程度 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168

※浜北区、天竜区は裏面



浜北区協議会	第6回	9月21日 (木) 13:30~	浜北区役所 3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ (諮問) 令和6年度区役所費の予算要求の概要について ・ (協議) 浜松市動物の愛護及び管理に関する条例(案)のパブリック・コメントの実施について ・ (報告) 浜北温水プールについて ・ その他 	10人程度 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第6回	9月28日 (木) 14:00~	天竜区役所 2階 21・22会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ (諮問) 令和6年度区役所費の予算要求の概要について ・ (協議) 浜松市動物の愛護及び管理に関する条例(案)のパブリック・コメントの実施について ・ (報告) 新清掃工場施設整備運営事業の進捗について ・ (報告) 天竜環境事業所の移転について ・ 地域課題 ・ その他 	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

* 傍聴の申し込みは、各区役所区振興課へお問い合わせください。

* 7月~11月の区協議会の終了後に住民自治に関する連続講座の研修会を動画形式で実施します。

(当月に開催のない区協議会は、翌月の区協議会に繰り延べて研修会を実施します。)

